

大夢学習 英語活動案

尾道市立栗原北小学校

指導者	HRT	松村 一徳
	JTE	東川 真理子
	ALT	Sachi Richmond

- 1 日時 平成15年 10月24日(金) 第2校時
- 2 場所 音楽室
- 3 学年 第3学年2組 30名
- 4 題材名 “Let’s enjoy sports!!”
- 5 題材について

○ スポーツには、児童が手軽に楽しむことができるものもあり、観戦するのも楽しい。さらに、スポーツを表す言葉には外来語のものが多く、児童の中にも知っている言葉が多いことから、スポーツを表す英語表現に興味を持ち親しむことができるであろうと考え、本題材を設定した。

スポーツを表す言葉を発するだけでなく、友だちがどんなスポーツに興味を持っているかを知ることにも楽しいものである。そこで、挨拶をし好きなスポーツを訊ねることで、コミュニケーションをとるきっかけをつくることもできる。“What sports do you like?”と問いかけながら、楽しく友だちの好きなスポーツを尋ねて活動するゲームを行うことで、誰とでもコミュニケーションしようとする「積極性」をも、育むことができると考える。

○ 本学級の児童は、明るくて素直に反応し英語活動に積極的に取り組み、活動を楽しみにしている。児童同士仲良く遊びいろいろ話をする 것도好きであるが、あらたまって話しかけたり初対面の人に話しかけたりすると、少し引っ込みがちで声が弱く小さくなり、自信に満ちた話し方になりにくい。児童が何のともどいもなく活動を楽しむことができるようにする担任側の手立てが不十分なことが原因となっているのであるが、英語を発することに恥かしさを感じ、アイコンタクトや“Thank you.”が苦手な児童や、大きく身体表現をして活動に入ることができない児童もいる。

しかし、本学級にはスポーツが好きな児童が多い。事前にアンケートをとった自分の好きな遊びベスト3によると、児童はサッカーや野球、ドッジボールといったボールを使ったスポーツが好きである。また、おにごっこ、読書やゲームといった遊びも多かった。身近で好きなスポーツや遊びを使った英語に触れる中で、英語を苦手とする児童でも興味を持って活動に取り組むことができると考える。

○ 指導にあたっては、活動に入りにくい児童が活動を楽しむことができ、人と関わることの楽しさを味わうことができることに重点を置きたい。

そのために、JTEやALTと楽しく具体的にデモンストレーションすることで、楽しい時間になるのだという雰囲気をつくり興味を持たせ、音楽や身体表現をしっかりと取り入れ、体を動かして英語に触れることで児童の恥かしさを取り除き自然に英語を発することができるようにしたい。

さらに、ティームティーチングの良さを生かし、活動に入りきれない児童には、個別に関わり友だちの中に入って活動できるよう一緒に動いたり、児童にとってなじみのあるゲームを多く取り入れたりして、どの児童も自信をもってゲームに参加できるようにしたい。

人と関わることの楽しさを感じさせるため、全4時間のうち3,4時間で“What sports do you like?”を使って問いかける場面を設けている。カード集めゲームをし、好きなカードを集めるという活動を繰り返すことで、コミュニケーションの楽しさを味わわせ、英語活動の時間の楽しさを感じさせたい。

6 目 標

- 友だちや先生の話を中心して聞くことができる。
- 歌や身体表現を楽しみながら、英語に親しむことができる。
- 恥かしがらずに、英語を使って友だちや先生と関わるすることができる。

7 評価規準

英語（表現）	自信をもって、発話しようとする。
英語（聞く）	集中して聞こうとする。
コミュニケーションへの積極性	友だちや先生とコミュニケーションを図ろうとする。
思いやり、相手の立場	アイコンタクト，“Thank you.”を心がける

8 活動計画（全 4 時間、本時は第 4 時）

時	活 動 内 容	使う英語表現	歌
1	○いろいろなスポーツの言い方を知ろう。 ・ Simon Says ・ カルタ取りゲーム	A: What sports do you like? B: I like ~. soccer, baseball, dodge ball, swimming, playing tag, jumprope	♪ Rock, Paper, Scissors ♪ Head, Shoulders, Knees and Clap ♪ Thank You
2	○好きなスポーツを尋ねる言い方を知ろう。 ・ カルタ取りゲーム ・ シャークアタックゲーム		
3	○好きなスポーツを尋ねよう。 ・ シャークアタックゲーム ・ カード集めゲーム	A: Hello. B: Hello. A: My name is ~. B: My name is ~. A,B: Rock, Scissors, Paper, Go. (A の勝ち)	
4 (本時)	○何枚集められるかな？ ・ クラッシュゲーム ・ ジグザグゲーム ・ カルタ取りゲーム ・ カード集めゲーム	B: What sports do you like? A: I like ~. B: Here you are. /I'm Sorry. A: Thank you. B: You are welcome. A: See you. B: See you.	

9 本時の目標

- 好きなスポーツを尋ねる活動を通して、自分から進んでコミュニケーションをとろうとする。

10

- 準備物 スポーツの絵カード，歌のCD

11 本時の展開

Activities ・支援（○）・評価（※）		
Children	HRT	JTE・ALT
1 歌 ♪ Rock, Paper, Scissors	○児童と一緒に歌い，楽しい雰囲気をつくる。 ※身体表現をしながら楽しく歌うことができたか。	○児童と一緒に歌い，楽しい雰囲気をつくる。 ※身体表現をしながら楽しく歌うことができたか。

2 あいさつ・ネームカード渡し	・ネームカードを配る。 ・大きい声で返事をし、アイコンタクトに心がけるよう言う。	・ネームカードを配る。 ・“Here.”，“Thank you.”の練習をする。(ALT)
3 主活動 ①クラッシュゲーム/ジグザグゲーム/カルタ取りゲーム	○3つのゲームのコーナーを作り、英語を聞いたり話したりする機会を増やす。 ・ジグザグゲーム ・音楽を鳴らし、コーナーを変えるように言う。 ※自信を持って発話することができたか。	○3つのゲームのコーナーを作り、英語を聞いたり話したりする機会を増やす。 ・クラッシュゲーム (JTE) ・カルタ取りゲーム (ALT) ※自信を持って発話することができたか。
②カード集めゲーム	・JTE・ALT とゲームのデモンストレーションをする。 ○大きな動作をすることで、ゲームをやりたいという雰囲気をつくる。 ・全体でスキット練習をする。 ・2つのグループに分け、スキット練習をする。 ○言いにくそうにしている児童が言いやすいように声かけをする。	・HRT とゲームのデモンストレーションをする。(JTE) ・スキットを発音する。(ALT) ○言いにくそうにしている児童が言いやすいように声かけをする。(JTE) ・それぞれのグループにつき、スキット練習をする。(JTE/ALT)
	A: Hello. B: Hello. A: My name is ~. B: My name is ~. A,B: Rock, scissors, paper, go. 負けた人: What sports do you like? 勝った人: I like ~. 負けた人: Here you are. / I'm sorry. 勝った人: Thank you. 負けた人: You are welcome. 両方: See you.	
	・ゲーム開始の合図をする。 ○戸惑っている児童と一緒に活動して支援する。 ※友だちや先生と進んでコミュニケーションをとることができたか。 ・音楽でゲーム終了を知らせる。	○戸惑っている児童と一緒に活動し、支援する。(JTE・ALT) ※友だちや先生と進んでコミュニケーションをとることができたか。

4 歌 ♪ Thank You	○児童と一緒に歌い, 楽しい雰囲気をつくる。	○児童と一緒に歌い, 楽しい雰囲気をつくる。
5 振り返り	・ 振り返りカードを配る。 ○がんばっていた児童を紹介する。	・ 振り返りカードを配る。
6 あいさつ		

カード集めゲーム

やり方

1. 児童はスポーツのカードを 5 枚持つておく。
2. 出会った人とあいさつをし, じゃんけんをする。
3. 負けた方は勝った方に, “What sports do you like?” と聞く。
4. 勝った方は “I like ~.” と自分の好きなスポーツを言う。
5. 負けた方は, 勝った方が言ったカードを持っていれば渡し, なければ渡さない。

ルール

1. あいさつ, “Thank you.”, “You are welcome.” は必ず言う。
2. 自分のカードは, 人に見せない。
3. カードがなくなったら, “Card, please.” と言って先生にもらう。